

H22 年 4 月 8 日

担当：松本、伊藤

建築設計製図Ⅱ（第一課題）

『社長とその会社社員のための集合住宅』

趣旨

本課題は、鶴舞周辺に、ある社長の家族とその会社社員のための集合住宅を設計するものである。集合住宅の土地建物所有者は社長である。

この設計では、住宅の規模が大きいものから小さいものまでを想定しており、それぞれの立場や、生活感を考慮し、豊かに過ごせる集合住宅とする。

また、仕事を同じくする人々の集合住宅として、どのような互いの関係のあり方が良いのか提案を行って欲しい。入居者の構成は、下記の設計条件による。住宅は個人のプライバシーを尊重したものであることはもちろん必要であるが、居住者同士の交流の場を設定されたい。敷地全体の庭園や駐車場を含めたランドスケープまで設計すること。

※どのような職種の社長か、またそれぞれの家族や単身社員の生活像（ライフスタイル）は、各自で設定すること。

設計条件

- ・ 敷地面積：約 1,200 m²（名工大の周辺に土地を設定）
- ・ 住宅規模：延べ床面積 800～900 m² 低中層（2～5 階建て）
 - （内訳）：社長家族の住宅→約 300 m²【両親、社長夫婦、子ども 3 名】
 - 家族持ち社員の住宅×2 戸→約 150 m²【夫婦、子ども 2 名】
 - 単身社員の住宅×5 戸→約 35 m²
- ・ 建物構造：鉄筋コンクリート造（RC 造）
- ・ 駐車場：10 台分の駐車場を設ける。必要と思われる台数分は車庫とすること。
- ・ ユニバーサルデザイン、省エネルギー、セキュリティ、緑化など環境への配慮は十分考慮すること。

要求図面等

- ① 設計コンセプト（ダイアグラム、チャートなど概念図を含む）
- ② 配置図 1/100 →建物の屋根伏せ図とし敷地を含めて設計。敷地周辺との関係を表現する。
- ③ 各階平面図 1/100
- ④ 立面図 1/100 →道路側から見えるすべての面
- ⑤ 断面図 2面以上 1/100
- ⑥ 模型 1/100 →敷地周辺を含む
- ⑦ 建築概要（敷地面積、建築面積、延べ床面積、用途地域、建坪率、容積率、主要構造、駐車・駐輪台数、仕上げなど）

※ 各図面には図面番号、学籍番号、氏名を必ず記入のこと。用紙は A1 ケント紙もしくはそれに相当する厚さの用紙を使用のこと。

※ エスキース時は手書き、提出図面は CAD 使用のこと。

日程

- ①4月 8日（木） 課題出題（10:30〜）
- ②4月 12日（月） 各自敷地選定・提出
- ③4月 15日（木） 敷地模型（グループ・1/100）とライフスタイルのエスキース
- ④4月 19日（月） 敷地模型とライフスタイルの提出
- ⑤4月 22日（木） ゾーニング（1/200）とスタディ模型（スタイロ・1/200）のエスキース
- ⑥4月 26日（月） ゾーニングとスタディ模型の提出
- ⑦5月 6日（木） 各平面図（1/100）と模型（1/100）のエスキース
- ⑧ 5月 10日（月） 各平面図と模型の提出
- ⑨5月 13日（木） 各立面図・断面図（1/100）のエスキース
- ⑩5月 17日（月） 各立面図・断面図の提出
- ⑪5月 20日（木） 配置図（外構などランドスケープ含む。1/100）のエスキース
- ⑫5月 24日（月） 配置図（外構などランドスケープ含む）の提出
- ⑬5月 27日（木） レイアウト・プレゼンテーション（A1 ケント紙）のエスキース
- ⑭5月 31日（月） 課題提出
- ⑮6月 3日（木） プレゼンテーション・講評会（13:00〜）

※ 提出は、毎週月曜 12:10 にスタジオ。（松本研 TA 対応。13:00〜チェック開始）。

※ 提出物は 2部ずつ提出（A3 版または A4 版繋ぎ可。チェック用と各自ファイルにて保管用）。

※ A3 版ファイルを各自持参すること。